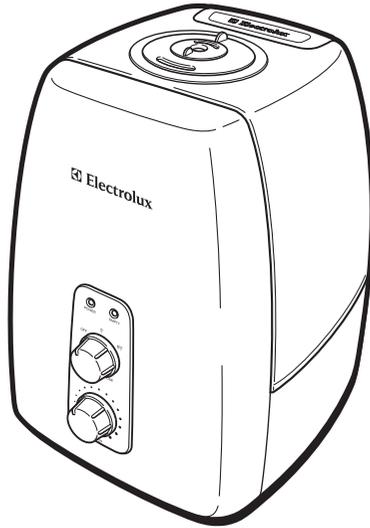


# エレクトロラックス ハイブリッド加湿器 EHF4000(K)

## 家庭用電気加湿器 取扱説明書 (保証書付き)



もくじ	ページ
1. 安全上のご注意 .....	①～③
2. 各部の名称 .....	④～⑤
3. ご使用になる前に .....	⑥
4. ご使用方法 .....	⑥～⑪
5. お手入れのしかた .....	⑫～⑮
6. 故障かな?と思ったら .....	⑯
7. 仕様 .....	⑯
8. アフターサービス .....	⑰

製品保証書添付

この度は、エレクトロラックス・ジャパン (株) 製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

ご使用前に、必ずこの「取扱説明書」をお読みにになり、正しくご使用ください。お読みになった後は、大切に保存してください。



**必ずこの取扱説明書  
をお読みになってか  
らご使用ください。**

# 1. 安全上のご注意

- ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」・「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

 <b>警告</b>	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
 <b>注意</b>	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容。

(絵表示の例)



警告・注意を促す内容があることを告げるものです。



禁止の行為であることを告げるものです。

図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は「分解禁止」）が描かれています。



行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。

図の中や近くに具体的な指示内容（左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜いてください」）が描かれています。



「必ず実行していただくこと」を表します。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 本体を他人に譲渡されるときは、この取扱説明書を必ず添付してください。
- 「取扱説明書」に添付してあります、「製品保証書」に販売店の明記がないものは、保証期間中でも有償修理になる可能性があります。

# 警告

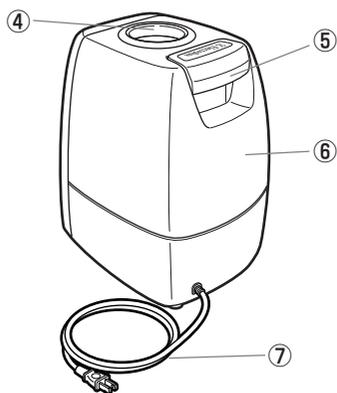
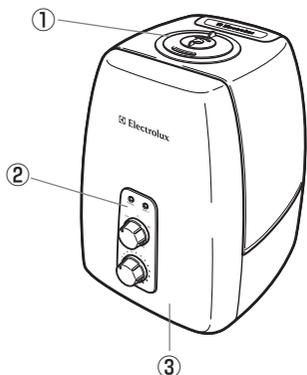
<p>分解・改造はしないでください。 修理技術者以外の人は、分解したり修理をしないでください。火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または当社のサービスセンターにご相談ください。 (①⑦ページ参照)</p>	 <p>分解禁止</p>  <p>禁止</p> <p>吹き出し口やすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れないでください。感電や異常動作してけがをすることがあります。</p>
<p>お手入れをするときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。 感電・けがをすることがあります。</p>	 <p>水かけ禁止</p> <p>本体を水につけたり、水をかけないでください。 ショート・感電・発火のおそれがあります。</p>  <p>禁止</p> <p>幼児など取扱いに不慣れな方だけで使用させないでください。 感電ややけどなど思わぬ事故の原因となります。</p>
<p>電源は必ず15A(アンペア)以上の容量をもつコンセント回路から単独でお取りください。 同一コンセント回路から他の電気器具を併用したり、延長コード等を使用すると、発熱・発火の原因となります。</p>	 <p>注意</p> <p>一般家庭用につき、脱衣所や風呂場・温室など湿度の高い所や、屋外では使用しないでください。 感電・ショート・火災の原因となります。</p>  <p>禁止</p>
<p>定格電圧100V以外では使用しないでください。 火災、感電や故障の原因となります。</p>	 <p>禁止</p>  <p>注意</p> <p>本体のお手入れは必ず行ってください。銹物成分が多量に付着すると故障の原因となります。(お手入れのしかたの項をご参照ください。)</p>
<p>可燃性のガスや気体がある場所で使用しないでください。 火災の原因となります。</p>	 <p>禁止</p>  <p>禁止</p> <p>加湿をする目的以外では使用しないでください。 思わぬ事故の原因となります。</p>

# ⚠ 注意

<p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。</p>	<p>電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだり、布などで覆ったり、加工しないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。</p>
<p>不安定な場所には置かないでください。転倒すると熱湯がこぼれ、やけどの原因となります。</p>	<p>使用中や使用直後は、持ち運ばないでください。熱湯がこぼれ、やけどの原因となります。</p>
<p>使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。</p>	<p>お手入れをするときは取扱説明書のお手入れの方法にしたがって行ってください。また、加湿器が完全に冷えてから行ってください。ショート・感電・やけど・けがの原因となります。</p>
<p>直射日光のあたるところや、暖房器具の近くや上、温風があたるところには置かないでください。変形・変色することがあります。</p>	<p>水タンクの水は、なるべく新しい水道水と入れ替え、本体、水タンクは少なくとも1週間に1~2回程度お手入れし、常に清潔にしてお使いください。お手入れせずに使用を続けると、汚れや水アカで加湿量が低下したり、カビや雑菌が繁殖し悪臭がすることがあります。また、まれに体質により過敏に反応し、健康に良くないことがあります。この場合は毎日お手入れを行ってください。</p>
<p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因となります。</p>	<p>吹き出し口や送風口をふさがないでください。故障の原因になります。</p>
<p><b>次の場所では使用しないでください。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ノズルから出るミストが、電気製品やパソコン、精密機器、家具、壁、カーテン、天井などに直接当たるところ、およびその近く</li> <li>● 磁気の多いところ</li> <li>● 水などでぬれたものの上</li> <li>● エアコンなどの風が直接当たる場所(床がぬれるおそれがあります)</li> </ul>	

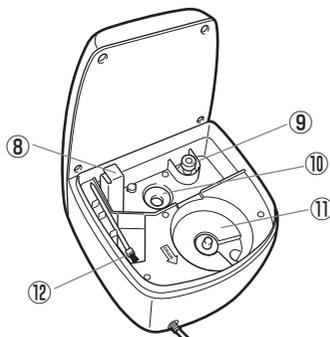
## 2. 各部の名称

### 本体

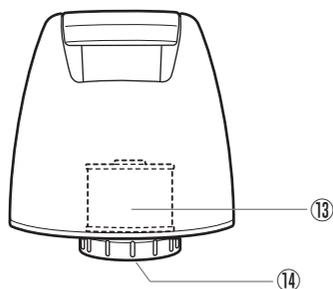


- ① ノズル (2way)  
360° 回転します。
- ② 操作部
- ③ 本体
- ④ 吹き出し口
- ⑤ 水タンクハンドル
- ⑥ 水タンク
- ⑦ 電源コード

### 本体内部



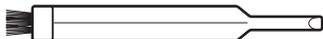
### 水タンク



- ⑧ 送風口
- ⑨ 水位センサー  
水タンクが空になると電源を OFF にします。
- ⑩ 超音波振動子
- ⑪ 水槽
- ⑫ お手入れブラシ
- ⑬ アクアクリーンフィルター
- ⑭ 水タンクキャップ

## 付属品

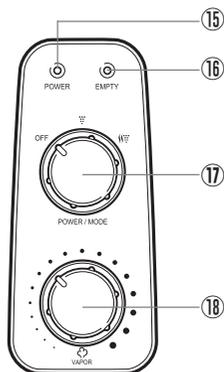
⑫



⑬



## 操作部



⑫ お手入れブラシ

⑬ アクアクリンフィルター

⑮ 電源ランプ

電源 OFF : 消灯

超音波モード : 緑色に点灯

超音波+ヒーターモード : 緑色に点灯

⑯ 水切れ警告ランプ

給水必要時 : 赤色に点灯

⑰ 電源・運転切換ダイヤル

電源のON/OFFと運転モードをセットします。

OFF : 電源がOFFになります。

☼ : 超音波モードで運転します。

☼☼ : 超音波+ヒーターモードで運転します。

⑱ 加湿量調節ダイヤル

右に回す : 湿度が高くなります。

左に回す : 湿度が低くなります。

## 3. ご使用になる前に

### ■カルキについて

ご家庭の水道水にはカルキが含まれているため、本機を長時間使用し続けると本機および本機周辺に白い粉(カルキ)が付着することがあります。付属のアクアクリンフィルターを使用することにより水タンク内のカルキの除去を行い、本機および本機周辺のカルキの付着を予防しますが、完全に取り除くことはできません。そのため、定期的なアクアクリンフィルターの交換と本機および本機周辺に付着したカルキの除去をお願いします。カルキの除去には、水で濡らして絞ったやわらかい布や乾いたままのやわらかい布をご使用ください。

### ■水滴について

室内湿度やエアコンなどの空気の流れ、ノズルの方向などにより、ノズル周辺や本機に水滴が付着することがあります。加湿量調節ダイヤルで加湿量を調節してください。また、定期的が付着した水滴を乾いたやわらかい布でふき取ってください。

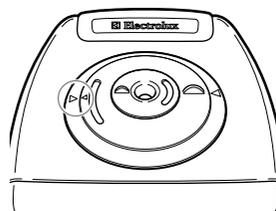
## 4. ご使用方法

### ■ノズルの取り付けかた

#### ⚠️ ご注意

- ご購入時、ノズルは赤い袋に入れて梱包内の厚紙に差し込まれています。開封する際に、ノズルの取り忘れに注意してください。

1. ノズルを吹き出し口にセットします。  
図のようにノズルの印と吹き出し口の印をあわせてセットしてください。
2. ノズルを回してノズルの印と吹き出し口の印をずらします。  
ノズルがロックされます。



# ■使用する

## 1. 本機を安定した平らな場所に置きます。

加湿器本体の下に、布または水漏れ防止用シートを敷いてください。床に置いて使用すると、床がぬれるおそれがあります。(床や周囲にあるものから50cm以上離れた所に設置することをおすすめします。)

移動するときは必ず図のように本体を持ってください。



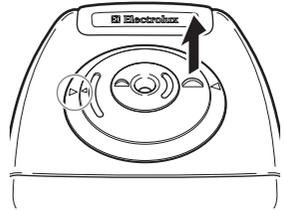
### ⚠️ ご注意

次の場所では使用しないでください。

- 電気製品やパソコン等の精密機器、家具、壁、カーテン、窓、天井などの近くやノズルから出るミストが直接当たる場所
- 毛足の長いカーペットやふとんなどの不安定な場所
- 水などでぬれたものの上
- エアコン等の風が直接当たる場所 (床がぬれるおそれがあります)

## 2. ノズルを取り外します。

ノズルの印と吹き出し口の印をあわせ、つまみ部分を持って取り外してください。



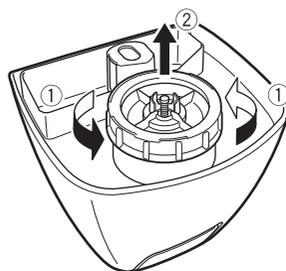
## 3. ハンドルを持って水タンクを取り外し、上下を反対にして置きます。

### ⚠️ ご注意

- 水タンクを本体から取り外すときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 水タンクハンドルは水タンクの持ち運び専用です。本体の移動には使えませんのでご注意ください。
- 中に水が入っているときは重くなっているので、なるべく底を支えながら運んでください。



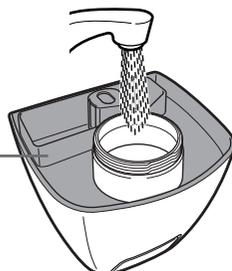
4. 水タンクキャップを左に回転させて開けます。  
アクアクリーンフィルター一体型のため、見た目より重いのでご注意ください。



5. 水タンクに注水します。  
水タンクの中に異物がないか確認してください。  
水道水以外は入れないでください。  
40℃以上の水（お湯）は使用しないでください。

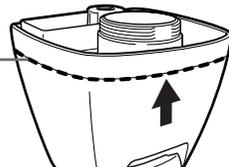
**⚠️ ご注意**

- この部分に水がたまらないように注意してください。



**⚠️ ご注意**

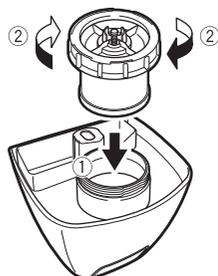
- 点線で示した位置（横から見ると黒い線のように見えます）を水位が超えないようにしてください。キャップを閉めるときに水があふれる可能性があります。



6. 水タンクキャップを右に回転させてしっかり閉めます。

**⚠️ ご注意**

- 水が入っているときに、水タンクキャップを下にした状態で水タンクを床などに置くと水が出てきてしまいます。本体にセットする場合以外は、図のように水タンクキャップが上にある状態にしてください。
- アクアクリーンフィルターを初めて使用するときは、水の透過に時間が必要です。24時間待ってから電源をONにし、使用を始めてください。



## 7. 水タンクを本体にセットします。

### ⚠️ ご注意

- 本体を移動するときは、水タンクハンドルではなく、必ず本体を持って運んでください。水タンクハンドルは、水タンクの持ち運び用です。
- 水タンクをセットするときは、周りに水がこぼれないようにご注意ください。  
また、持ち運ぶときはタオルなどを当てて、水がこぼれないようにしてください。



## 8. ノズルを吹き出し口にセットします。

### ⚠️ ご注意

- 吹き出し口から給水しないでください。

ノズルは内側と外側の2つの口がそれぞれ360°回転します。ミストを部屋全体に効率よく拡散させるため、内側と外側のノズルの方向はそれぞれ違う向きに変えてください。



### ⚠️ ご注意

- 必ずノズルを付けて運転してください。ノズルがない状態で運転すると水もれの原因になります。
- ノズルを壁などに向けしないでください。壁紙がはがれることがあります。
- 2つのノズルを同じ方向に向けて長く運転すると、本体上部に水滴がつく可能性があります。

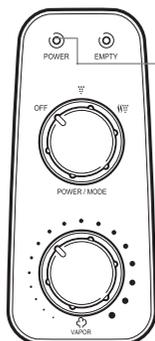
## 9. 電源プラグをコンセントに差し込みます。

### ⚠️ ご注意

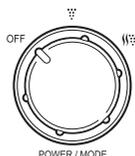
- 電源コードに足などを引っ掛けないように、電源コードを整えてください。

## 10. 電源・運転切換ダイヤルを超音波モードか超音波+ヒーターモードにセットします。

電源がONになり、電源ランプが緑色に点灯します。



電源 OFF : 消灯  
超音波モード : 緑色に点灯  
超音波+ヒーターモード : 緑色に点灯



☞ (中央・超音波モード) :  
給水した水温のミストを放出します。

☞☞ (右・超音波+ヒーターモード) :  
セットしてから10～15分で、約35～40℃のミストを放出します。部屋の室温を下げません。加湿器内部ではヒーターで水を約80～90℃に加熱するため、細菌を予防する効果もあります。

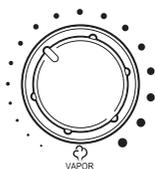
### ⚠️ ご注意

- 吹き出し口にさわったり、顔などを近づけないでください。

### 💡 ヒント

- 水切れ警告ランプが赤色に点灯する場合は、水タンクが空になっていますので、給水してください。
- 水切れ警告ランプが赤色に点灯すると、安全のため自動で運転を停止します(水切れ自動電源OFF機能)。運転を再開する場合は、電源・運転切換ダイヤルを一度OFFの位置に戻し、給水後に再度希望のモードにセットしてください。

## 11. 加湿量調節ダイヤルで加湿レベルを調整します。



右に回す：  
湿度が高くなります。  
左に回す：  
湿度が低くなります。

### ⚠️ ご注意

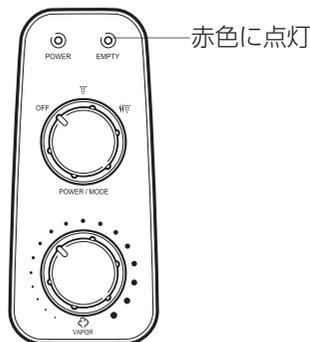
- ・ミストが直接何かに当たらないように加湿量を調節してください。

## 12. 水タンクが空になると、水切れ警告ランプが赤色に点灯します。

水タンクにいっぱいまで水を入れた場合、超音波モードで約14～36時間、超音波+ヒーターモードで約11～22時間連続使用できます。

### ⚠️ ご注意

- ・水タンクや本体内部には、水以外のものは入れないでください。
- ・水タンクを清掃してから使用する場合は、しっかり洗い流してからご使用ください。



## 13. 使用後に電源・運転切換ダイヤルを左に回して OFF の位置にします。 電源が OFF になり、電源ランプが消灯します。

## 14. 電源プラグをコンセントから抜きます。

### ⚠️ ご注意

- ・しばらく使用しない場合は、水タンクおよび本体水槽部の水を必ず捨ててください。

## ■ アクアクリーンフィルターの交換時期

使用頻度と使用される水の成分にもよりますが、約3ヶ月または約80回の使用を目安として新品と交換することをおすすめします。使用済みアクアクリーンフィルターは、各地方自治体の規則に従って廃棄処分してください。



# 5.お手入れのしかた



お願い

本機を日常的に使うときは、水タンクの水を毎日新しい水道水に入れ替え、最低でも週に1回～2回程度のお手入れをし、常に清潔にしてお使いください。定期的にお手入れをすることで、超音波振動子と本体内部に鉱物成分が溜まるのを防ぐことができます。また、水タンク内や本体水槽部の微生物も防ぐことができます。

また、1週間以上ご使用にならない場合、水タンク・本体の水を必ず捨ててください。

清掃前には、以下の点に注意してください。

- ・ 本体およびアクアクリンフィルターの清掃には、石鹼・合成洗剤・研磨剤・石油・ガラスおよび家具用洗剤、そして沸騰したお湯は使わないでください。本機を正しく使用できなくなる可能性があります。
- ・ 超音波振動子に残った鉱物成分を除去するときは、付属のお手入れブラシをご使用いただき、固いものや金属製のもの使わないでください。超音波振動子が損傷するおそれがあります。
- ・ 食器洗い機での洗浄はおやめください。

## ■本体・水タンク

1. 本機の電源を OFF にし、電源プラグをコンセントから抜きます。



ご注意

- ・ 超音波+ヒーターモードで運転していた場合は、本機が冷えるまで数分放置してください。

2. ノズルを取り外します。

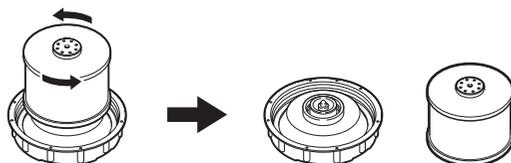
ノズルは水洗いしてください。

3. 本体から水タンクを取り外し、水タンクキャップを外し、水タンク内の水を抜きます。

#### 4. 水タンクキャップからアクアクリーンフィルターを取り外します。

##### ⚠️ ご注意

- 清掃時は必ずアクアクリーンフィルターを取り外してください。性能が落ちるおそれがあります。
- アクアクリーンフィルターの内部に残っている水が出てくる場合がありますのでご注意ください。



#### 5. 水タンクに水約500mlと酢少々を入れ、水タンクキャップを閉めて本体にセットします。

本体内部と超音波振動子を、20分から30分の間、水に浸してください。

##### ⚠️ ご注意

- このとき、本機を決して作動させないでください。

#### 6. 本体から水タンクを取り外し、水タンクキャップを開け、水を捨てます。

##### ⚠️ ご注意

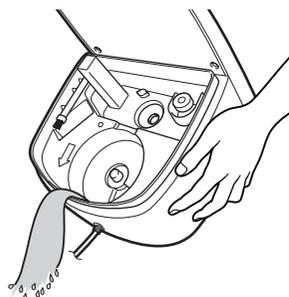
- 水タンクの清掃には中性洗剤をご使用いただけますが、必ずよくすすぎ洗いをしてください。洗剤が残っていると、故障の原因となります。

#### 7. 本体水槽部の水を捨て、やわらかい布で汚れをふき取ります。

超音波振動子に鉱物成分が残っているときは、「■超音波振動子」(15ページ)を参照して、鉱物成分を除去してください。

##### ⚠️ ご注意

- 本体内部の水を捨てるときは、必ず図の方向に捨ててください。そのときに、操作部や電源プラグに水がかからないようにしてください。
- 本体・水槽部の清掃には洗剤を使わないでください。



8. 水タンクキャップにアクアクリンフィルターを取り付けます。
9. 水タンクに新しい水を入れ、水タンクキャップを閉めて本体にセットします。
10. ノズルをセットします。

通常の使用が可能となります。

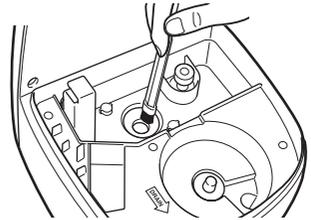
#### ヒント

- 本体底部（裏側）に吸気孔があります。こちらもゴミ・ホコリなどがいないか定期的を確認し、必要に応じて取り除いてください。

## ■超音波振動子

水タンク内に水があるのに水切れ警告ランプが赤色に点灯したり、ミストの出が悪いときは、超音波振動子に残る鉱物成分を除去してください。

1. 本体から、水タンクを取り外します。
2. 本体水槽部の水を捨てます。
3. 超音波振動子に付いたカルキ分などの白い粉を、付属のお手入れブラシで軽くこすって落とし、水をひたしたやわらかい布でふき取ってください。  
ブラシを使用するとき、少し水にひたすとよりよく落ちます。



### ⚠️ ご注意

- 化学薬品や洗剤（中性洗剤も不可）等を使用すると、超音波振動子の機能を低下させますので、絶対に使用しないでください。

### 🧽 ヒント

- このお手入れは、水道水を使用することによって蓄積される鉱物成分の除去のためのものです。お使いの水の硬度に合わせて、定期的にお手入れをしてください。

## ■保管するときは

本機を長期間ご使用にならないときは、以下の手順にしたがって本機を正しく保管してください。

1. 「お手入れのしかた」にしたがって、本機を清掃します。
2. 水タンクと本体内部に水が残っていないことを確認します。
3. 本機を完全に乾かします。  
水タンク内が空気に触れるように、水タンクキャップは外したままにしておいてください。  
アクアクリーンフィルターも完全に乾かしてから保管してください。
4. 本機を箱に入れ、涼しく乾燥した場所に保管してください。  
なるべく購入時の箱に入れて保管してください。

## 6. 故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に、次の点をお調べください。

状況	次の点をお調べください。
運転しない	<ul style="list-style-type: none"><li>コンセントにプラグが差し込まれていますか。</li><li>電源はONになっていますか。</li><li>水タンクに水は入っていますか。水タンクに水を入れて本体にセットして、電源をONにしてください。(水が入っていないと水切れ警告ランプが赤色に点灯します)</li></ul>
水タンク内に水があるのに水切れ警告ランプが赤色に点灯する	<ul style="list-style-type: none"><li>本体水槽部に鉱物成分が溜まっていませんか。本体水槽部を掃除してください。</li><li>超音波振動子に鉱物成分が溜まっていませんか。超音波振動子を掃除してください。</li></ul>
ミストの出が悪い	<ul style="list-style-type: none"><li>加湿レベルが低くないですか。加湿量調節ダイヤルで湿度を高くしてください。</li><li>掃除をしたときの水が水タンクに残っていませんか。きれいな水ですすいでください。</li><li>本体水槽部に鉱物成分が溜まっていませんか。本体水槽部を掃除してください。</li><li>超音波振動子に鉱物成分が溜まっていませんか。超音波振動子を掃除してください。</li><li>水温が低すぎませんか。加湿レベルを最大にして10分程度待ってください。</li></ul>
本体から水がもれる	<ul style="list-style-type: none"><li>水タンクキャップはしっかり閉まっていますか。</li><li>水タンクはきちんとセットされていますか。</li></ul>
ヒーターモードで運転していても、ミストが暖かにならない	<ul style="list-style-type: none"><li>ヒーターモードにしてから、十分に時間が経っていますか。通常はヒーターモードにしてから10～15分程度必要です。</li></ul>
加湿器の周りに白い汚れが付着する	<ul style="list-style-type: none"><li>アクアクリンフィルターが消耗しています。交換してください。</li></ul>

## 7. 仕様

品名	ハイブリッド加湿器	外形寸法 (約 mm)	幅 254 × 奥行 290 × 高さ 347
型式	EHF4000 (K)	重量 (約 kg)	4.0
定格電源	100V	コードの長さ (約 m)	1.8
定格周波数	50/60 Hz	水タンク容量 (約 L)	5.5
消費電力	40W (超音波) 125W (超音波 + ヒーター)	適用床面積 (m <sup>2</sup> )	14 ~ 23 (8.5 ~ 14 畳)
連続運転時間 (満水時)	約 14 ~ 36 時間 (超音波) 約 11 ~ 22 時間 (超音波 + ヒーター)	加湿能力 (ml/時)	約 150 ~ 400 (超音波) 約 250 ~ 500 (超音波 + ヒーター)

# 8. アフターサービス

## 保証について

- 1 この加湿器には、保証書がついています。  
保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。
- 2 保証期間はご購入の日から1年間です。  
保証書の記載内容により修理いたします。  
(保証期間中でも有料になる場合がありますので、保証書をよくお読みください)
- 3 保証期間後の修理は…  
販売店または当社にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。
- 4 ご使用中に、水等がこぼれた場合には床および高級ジュウタンおよび特殊敷物等の保証は出来ませんので、ご了承ください。  
(定期的に、加湿器の室内等の掃除を実施してください。)

## 修理を依頼される時

- 1 ⑯ページの「6. 故障かな?と思ったら」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。
- 2 それでも異常があるときは、使用を止めてお買い上げ店または当社サービスセンターまでご連絡ください。

品名：ハイブリッド加湿器  
型名：EHF4000(K)  
故障の状態（できるだけ詳しく）

ご自分での修理はしないでください。  
大変危険です。

## 愛情点検

## ●長年ご使用のハイブリッド加湿器の点検を！



こんな  
症状は  
ありま  
せんか

- 電源コードやプラグが異常に熱くなる。
- 容器から水が漏れる。
- 本体にさわると時々電気を感じる。
- 時々運転しないことがある。
- 運転中、異常な音がする。
- 本体が変形したり異常にあつい。
- こげくさい匂いがする。
- その他異常、故障がある。

使用  
中止

故障や事故防止  
のために、必ず  
販売店に点検を  
ご相談ください。

## 補修用性能部品について

当社は、この加湿器の補修用性能部品を製造打切後6年間保有しております。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 部品が破損したとき

お買い上げの販売店または当社にお問い合わせのうえ、お買い求めください。

お問い合わせの際には、品名、型名をご連絡ください。

## お問い合わせは

アフターサービスについてわからないことは、お買い上げ店または当社サービスセンターまでご連絡ください。

エレクトロラックス・ジャパン株式会社  
ご相談窓口

〒391-0011  
長野県茅野市玉川字原山11400-1080  
サービスセンター（修理・部品注文 受付）  
フリーダイヤル：0120-13-7117  
TEL：0266-70-1444  
FAX：0266-79-4499  
営業時間 平日（月～金）：AM9:00～PM5:30  
土日祝（年末年始）：休日

## 無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、**無料修理をさせていただきます。**
  - (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
  - (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、販売元にご連絡ください。
2. **ご購入の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店または販売元にご相談ください。**
3. **ご購入品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、販売元へご連絡ください。**
4. **保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。**
  - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
  - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
  - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷。
  - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
  - (ホ) 本書のご提示がない場合。
  - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
  - (ト) 離島からの送料については運送費のみ負担願います。
  - (チ) 異常電圧およびお客様の不注意による故障等につきましては保証期間中でも、有償修理になる可能性がありますのでご注意願います。
5. **本書は日本国内においてのみ有効です。**
6. **本書は再発行いたしませんので大切に保存してください。**

修理メモ

- \* この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または販売元にお問い合わせください。
- \* 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、お買い上げの販売店または販売元にお問い合わせください。
- \* This warranty is valid only in Japan.

# ◆ 製品保証書 ◆

持込修理

本書は、お買い上げの日から上記期間中故障が発生した場合には、  
無料修理規定に基づき無料修理を行うことをお約束するものです。  
詳細は、⑩ページの無料修理規定をご参照ください。

機 種 名		ハイブリッド加湿器 EHF4000(K)	
※ お 客 様	ご住所 (〒                      )		
	お名前	様	
	電話 (                      )                      -		
※お買い上げ日		年            月            日	
保 証 期 間		本体お買い上げ日から 1 年間	
※ 販 売 店	住所・店名		
	電話 (                      )                      -		

*Thinking of you*

 **Electrolux**

発売元

エレクトロラックス・ジャパン株式会社

小物家電事業部

〒108-0022

東京都港区海岸3-2-12 安田芝浦第2ビル

TEL : 03-5445-3360 (代表)

FAX : 03-5445-3362

サービスセンター (修理・部品注文 受付)

フリーダイヤル : 0120-13-7117

<http://www.electrolux.co.jp>

※印欄に記入のない場合は無効となりますのでご確認ください。